

農業大転換、一層協同を

県JAグループが互礼会

県JAグループの新協同を呼び掛けた。

年互礼会が7日、岐阜市のホテルで開かれた。JA岐阜中央会の岡田忠敏会長は「環太平洋連携協定(TPP)交渉の行方、農業の大転換、農協改革の大きな難題に立ち向かう1年」と述べ、さらなる



今年の決意を述べる岡田忠敏会長＝岐阜市長良、岐阜グランドホテル

るのか。自民党の公約、国会決議の順守を求め「と強調した。農地集約や担い手育成の取り組みは、行政と協同で推進すると訴え、農協改革に関しては「自己改革に全力を注ぎ、組合員の多様なニーズに応える事業方式への転換を加速したい」と述べた。